

## 平成 22 年度長岡市ふるさと創生基金事業（案）について

### 1 川口地域里山再生事業〔事業費 1,850,000 円〕

中越地震では、町道・林道・農道などの指定された道路は、災害復旧により復旧されたが、遊歩道や散策道など従来から使われていた山道は、そのままとなっていた。

地域住民にとって山道は、四季折々の風景などを楽しむ心のよりどころであり、地元住民からの復旧の要望が強い。このため、本事業では山道の再生に取り組む地域・団体に対し必要な資・器材の補助を行う。

また、この事業の完了後は、散策道と地域内の観光施設を紹介したマップを作成する。

内容等については、別添事業計画書のとおり。

平成 22 年度ふるさと創生基金予算額	1,850,000 円
うち 事業費の合計	1,750,000 円
ふるさと創生基金実行委員会開催経費	100,000 円

事業計画書

事業名	川口地域里山再生事業								
事業の目的	<p>〔目的〕          中越大震災で被災した遊歩道や散策道などを復旧し、地域住民にとって心のよりどころである山道を再生する。          また、事業の完了後は、遊歩道・散策道と地域内の観光施設を紹介したマップを作成する。</p> <p>〔内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊歩道・散策道の整備</li> <li>・案内看板の設置</li> <li>・遊歩道・散策道及び観光施設を紹介したマップの作成</li> </ul>								
事業の実施による効果	<p>○地域住民が自ら遊歩道・散策道の整備を行うことで、郷土への愛着心の醸成と、今後の地域づくり活動の積極的な参画が期待できる。</p> <p>○遊歩道・散策道と地域内の観光施設を紹介したマップを作成することで、川口地域の魅力を地区内外に情報発信し、交流人口の増加が図れる。</p>								
事業実施のスケジュール	<p>【スケジュール】</p> <table border="0"> <tr> <td>平成22年 7月</td> <td>実行委員会の設置、実施団体の募集</td> </tr> <tr> <td>8～9月</td> <td>実施団体の事業規模の決定</td> </tr> <tr> <td>10～11月</td> <td>事業実施</td> </tr> <tr> <td>11～12月</td> <td>マップの作成</td> </tr> </table>	平成22年 7月	実行委員会の設置、実施団体の募集	8～9月	実施団体の事業規模の決定	10～11月	事業実施	11～12月	マップの作成
平成22年 7月	実行委員会の設置、実施団体の募集								
8～9月	実施団体の事業規模の決定								
10～11月	事業実施								
11～12月	マップの作成								
備考									

## 遊歩道・散策道整備の方法



- ・遊歩道の亀裂

- ・小型重機による敷き慣らし
- ・ウッドチップ敷き
- ・小型クローラーによる資材運搬



- ・急峻な山道

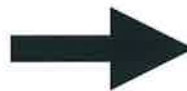
- ・階段の設置
- ・小型クローラーによる資材運搬





・看板の設置（原則材料費補助）

- ・風光明媚な景観
- ・主要な岐路
- ・注意喚起が必要な箇所



復旧

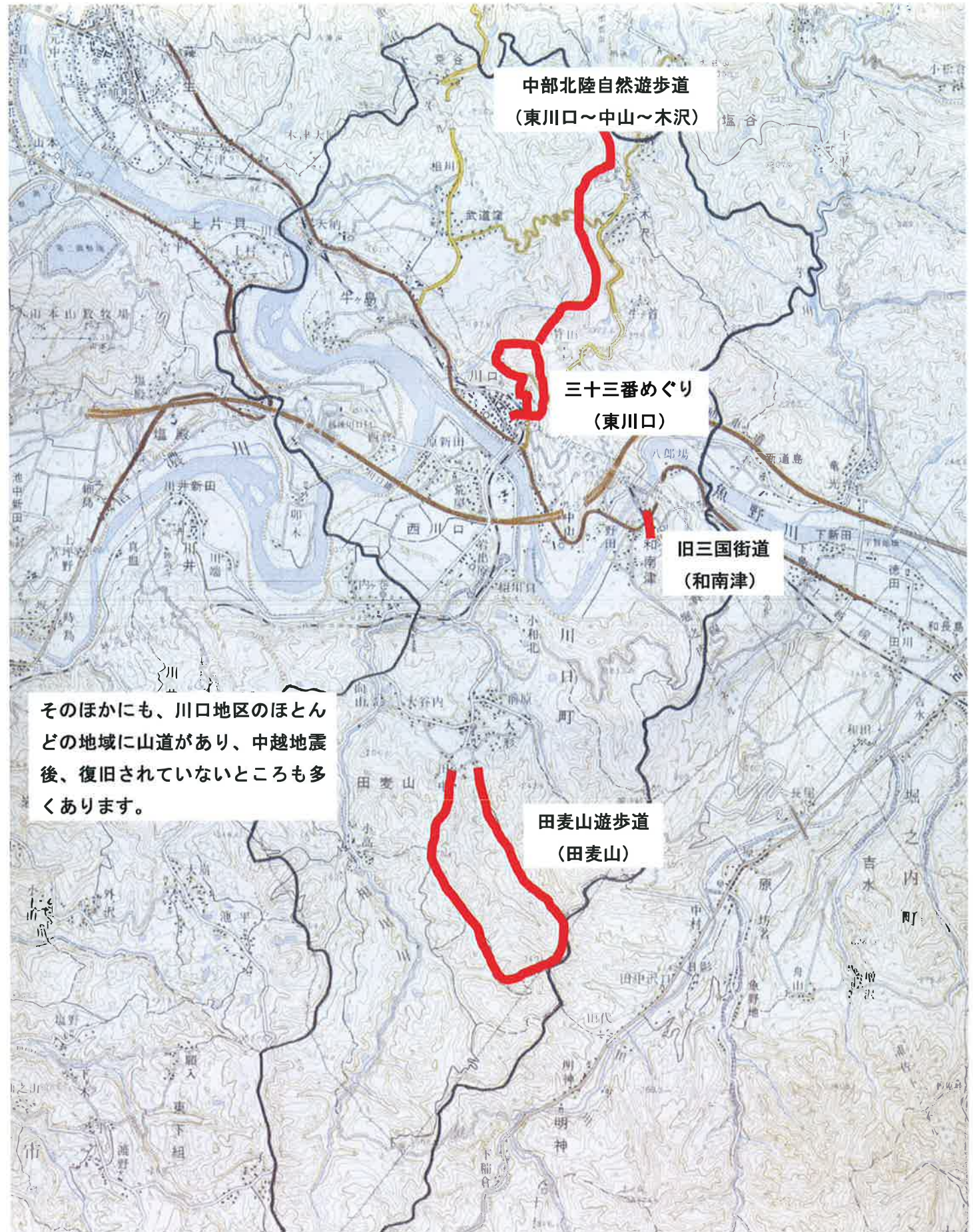


・路肩が軟弱な山道

- ・土留めの施工
- ・小型クローラーによる資材運搬



# 町内の主な遊歩道・散策道



中部北陸自然遊歩道  
(東川口~中山~木沢)

三十三番めぐり  
(東川口)

旧三国街道  
(和南津)

田麦山遊歩道  
(田麦山)

そのほかにも、川口地区のほとんどの地域に山道があり、中越地震後、復旧されていないところも多くあります。